

工事番号																			
									課長			係長			検算			担当	
令和 4 年度 (繰越) 道路メンテナンス事業 穂高115号橋補修工 閲覧設計書																			
安曇野市穂高有明																			
設 計 大 要										施 工 方 法					請 負				
橋梁補修工 橋長L=8.9m 幅員w=5.8～11.9m 上部工 橋面防水工 塗膜系防水材料 A=65.8㎡ 伸縮装置取替工 L=17.1㎡ 表面保護工(床版、橋台、地覆) A=84.2㎡ ひび割れ注入工(ジョイント・CAP工法相当) L=289.0m ひび割れ注入工(低圧注入工法) L=2.3m 断面修復工(左官工法) V=0.096m3 舗装工(橋面)表層改質 型密粒度As13F t=7cm A=65.8㎡ 舗装工(取付)表層改質 型密粒度As13F t=4cm A=122.4㎡ 防護柵撤去・設置 1式										施 工 期 間					126 日間				
										起工予定年月日					令和 年 月 日				
										竣工予定年月日					令和 年 月 日				
										契約保証方法					金銭的保証				
										・この資料は、入札参加資格者の迅速な見積に資するとともに、発注者が用いた積算資料を参考として提示するものであり、請負契約において何ら拘束力を生じるものではない。 ・諸経費等の条件については、原則変更協議の対象としない。									

総括情報表

頁0-0002

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日 資材等の単価の出典	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信 (2) 05.04.28 建設物価・積算資料 当年 4 月号 土木コスト情報・土木施工単価 当年春号		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 (%) 消費税率 (%) 工種 施工地域区分 (共通仮設) 施工地域区分 (現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増	40 10 % 10 橋梁保全工事 03 一般交通影響有り (2) - 1 03 一般交通影響有り (2) - 1 02 上記以外 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し		

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

頁0-0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***						
橋梁保全工事						
			式			
上部工						
			式			
橋面工						
			式			
舗装版破碎 (Co舗装)						
	5		m 3			工種 第0001号表
殻運搬 (Co殻)						
	5		m 3			工種 第0002号表
処分費						
	11		t			工種 第0003号表
橋面防水						
	66		m 2			工種 第0004号表
表層 (橋面)						
	66		m 2			工種 第0005号表

本工事費

頁0-0004

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
調整コンクリート										
				式						
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 養生無し 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設	2	m	3						施工	第0 -0006号表
ひび割れ補修工										
				式						
低圧注工法										
	289	m							工種	第0006号表
ひび割れ補修工										
				式						
低圧注工法										
				構造物						
ひび割れ補修工（低圧注工法） 1 構造物当り補修延べ延長 2 5 m未満	1	構造物							施工	第0 -0007号表
断面修復工										
				式						
断面修復										
				構造物						

(工事費内訳書)

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

頁0-0005

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
断面修復工（左官工法） 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理あり 1 構造物当り修復延べ体積 0 . 1 m 3					
	1	構造物			施工 第0 -0008号表
殻運搬（Co殻）					
	0.1	m 3			工種 第0007号表
処分費（Co殻）					
	0.2	t			工種 第0008号表
表面保護工					
		式			
含浸材塗布（シラン系）					
	84	m 2			工種 第0009号表
伸縮装置工					
		式			
伸縮装置取替工					
	17.1	m			工種 第0010号表
構造物撤去工					
		式			
防護柵撤去工					
		式			

(工事費内訳書)

本工事費

頁0-0006

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
防護柵撤去（ガードレール）										
	20	m							工種	第0011号表
笠木										
	18	m							工種	第0012号表
防護柵運搬										
	0.2	時間							工種	第0013号表
処分費										
	0.3	t							工種	第0014号表
防護柵工										
				式						
路側防護柵工										
				式						
ガードレール										
	20	m							工種	第0015号表
笠木										
	18	m							工種	第0016号表
ガードレール部材										
	1	式							工種	第0017号表

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

頁0-0007

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装工					
		式			
取付舗装					
		式			
舗装版切断					
	14	m			工種 第0018号表
舗装版破碎					
	122	m 2			工種 第0019号表
殻運搬 (As殻)					
	6	m 3			工種 第0020号表
処分費 (As殻)					
	14	t			工種 第0021号表
表層					
	122	m 2			工種 第0022号表
不陸整正					
	122	m 2			工種 第0023号表
＊ ＊ 直接工事費 ＊ ＊					

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 現場環境改善費 (率分) ***						
率 0.0183						
*** 共通仮設費率計算額 ***						
補正無の率 0.2732			補正後の率 0.3825			
*** 共通仮設費計 ***						
*** 純工事費 ***						
*** 現場管理費 ***						
補正無の率 0.6497			補正後の率 0.7796			
*** 工事原価 ***						
*** 一般管理費等 ***						
補正無の率 0.2179			前払率補正 1.0000 契約保証補正 0.0004			

(工事費内訳書)

*** 本工事費 ***

費目・工種・種別・細別・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
** 工事価格計 **											
** 消費税等 相当額計 **											
	率 0.1000										
** 工事費計 **											
(参考) 予定 価格に占める 法定福利費概 算額											
	率 0.0390										

鋪裝版破碎 (Co鋪裝)

工種明細表

工種 第0001号表

頁0-0010

[illegible]

殼運搬 (Co殼)

工種明細表

工種 第0002号表

頁0-0011

[illegible]

処分費

工種明細表

工種 第0003号表

頁0-0012

[illegible]

橋面防水

工種明細表

工種 第0004号表

頁0-0013

[illegible]

表層（橋面）

工種明細表

工種 第0005号表

頁0-0014

[illegible]

低压注入工法

工種明細表

工種 第0006号表

頁0-0015

[illegible]

殼運搬 (Co殼)

工種明細表

工種 第0007号表

頁0-0016

[illegible]

処分費 (Co殻)

工種明細表

工種 第0008号表

頁0-0017

[illegible]

含浸材塗布（シラン系）

工種明細表

工種 第0009号表

頁0-0018

[illegible]

伸縮装置取替工

工種明細表

工種 第0010号表

頁0-0019

[illegible]

防護柵撤去（ガードレール）

工種明細表

工種 第0011号表

頁0-0020

[illegible]

笠木

工種明細表

工種 第0012号表

頁0-0021

[illegible]

工種明細表

工種 第0013号表

[illegible]

処分費

工 種 明 細 表

工種 第0014号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費等						
スクラップ 鉄くず ヘビー H 1						
		1	t			
*** 単位当り ***						
		1	t			

ガードレール

工種明細表

工種 第0015号表

頁0-0024

[illegible]

笠木

工種明細表

工種 第0016号表

頁0-0025

[illegible]

ガードレール部材

工種明細表

工種 第0017号表

頁0-0026

[illegible]

鋪裝版切斷

工種明細表

工種 第0018号表

頁0-0027

[illegible]

鋪裝版破碎

工種明細表

工種 第0019号表

頁0-0028

[illegible]

殼運搬 (As殼)

工種明細表

工種 第0020号表

頁0-0029

[illegible]

処分費 (As殻)

工種明細表

工種 第0021号表

頁0-0030

[illegible]

表層

工種明細表

工種 第0022号表

頁0-0031

[illegible]

不陸整正

工種明細表

工種 第0023号表

頁0-0032

[illegible]

施工内訳表

頁0-0033

構造物とりこわし
無筋構造物 人力施工

夜間作業（20時～6時）なし

施工 第0 -0001号表

1 m 3 当り

[illegible]

安曇野市

施 工 内 訳 表

頁0-0034

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 3.5km以下

機械積込(小規模土工)

施工 第0 -0002号表

1

m 3 当り

機械構成比： 19.63% 労務構成比：

71.11%

材料構成比： 9.26%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	19.63%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	71.11%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	9.26%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：舗装版破碎 DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込(小規模土工) 運搬距離：3.5km以下		

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0003号表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円 / t）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0036

橋面防水工
塗膜系防水 補修

施工 第0 -0004号表

100 m 2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋面防水工 塗膜系防水 補修	100.000	m ²			
床版排水（ドレーン）材	59.850	m			
目地材	58.800	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当り ***	1	m 2			
施工区分：塗膜系防水 床版排水材設計量（m / 1 0 0 m 2 ）無 = 0 : 57 夜間作業の有無：夜間作業（ 2 0 時 ~ 6 時 ）なし 目地材単価（円 / m ）D > 0 時入力：			作業区分： 補修 目地材設計量（m / 1 0 0 m 2 ）なし = 0 : 56 床版排水（ドレーン）材単価（円 / m ）：		

施 工 内 訳 表

頁0-0037

表層（車道・路肩部）

施工 第0 -0005号表

3.0m超

平均仕上り厚 7 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.72%

労務構成比： 10.75%

材料構成比： 87.53%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 舗装幅 2 . 3 ~ 6 m	1.15%	日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量 8 ~ 2 0 t	0.18%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 質量 1 0 ~ 1 2 t	0.18%	日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
普通作業員	4.06%	人		普通作業員		
特殊作業員	2.31%	人		特殊作業員		
運転手（特殊）	2.28%	人		運転手（特殊）		

施 工 内 訳 表

頁0-0038

表層（車道・路肩部）

施工 第0 -0005号表

3.0m超

平均仕上り厚 7 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.72%

労務構成比： 10.75%

材料構成比： 87.53%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	0.78%	人		土木一般世話役		
- 4 改質アスファルト混合物 密粒(13F) ポリマー改質 型	86.96%	t		アスファルト混合物 密粒度 (2 0)		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	0.50%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員：3.0m超 標準締固め後密度：2.35t/m3 材料：密粒(13F) ポリマー改質 型 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし				1層当り平均仕上り厚(mm)：70 瀝青材料種類：瀝青材料なし アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0039

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

施工 第0 -0006号表

養生無し

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設

1

m 3 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 29.13% 材料構成比： 70.87% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	12.31%	人		普通作業員		
特殊作業員	8.55%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	6.37%	人		土木一般世話役		
生コンクリート	70.87%	m 3		生コンクリート 2 4 - 1 2 - 2 5 高炉 W / C 5 5 %		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0040

コンクリート 無筋・鉄筋構造物

養生無し

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ 人力打設

施工 第0 -0006号表

1

m 3 当り

機械構成比： 0.00% 勞務構成比： 29.13% 材料構成比： 70.87% 市場單價構成比： 0.00%

標準単価：

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0041

ひび割れ補修工（低圧注入工法）
1 構造物当り補修延べ延長2.5m未満

施工 第0 -0007号表

1 構造物 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.500	人			
特殊作業員	2.400	人			
普通作業員	1.800	人			
注入材	0.040	k g			
シール材	0.959	k g			
低圧注入器具	12.000	個			
諸雑費	6.000	%			
*** 単位当り ***	1	構造物			
1 構造物当り補修延べ延長区分：1 構造物当り補修延べ延長2.5m未満 1 構造物当りのシール材設計量（k g）：0.7 注入材単価（円 / k g）： 低圧注入器具単価（円 / 個）：				1 構造物当りの注入材使用量（k g）：0.04 1 構造物当りの低圧注入器具使用量（個）：12 シール材単価（円 / k g）：	

施 工 内 訳 表

頁0-0042

断面修復工（左官工法）

鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理あり

1 構造物当り修復延べ体積 0 . 1 m 3

施工 第0 -0008号表

1 構造物 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.300	人			
特殊作業員	3.800	人			
普通作業員	2.500	人			
断面修復材	0.118	m 3			
諸雑費	11.000	%			
*** 単位当り ***	1	構造物			
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無：鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理あり 1 構造物当り修復延べ体積 V (m 3) : 0.1			1 構造物当り修復延べ体積区分：1 構造物当り修復延べ体積 0 . 1 m 3 以上 断面修復材単価（円 / m 3 ）：		

施 工 内 訳 表

頁0-0043

殻運搬

ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 3.3km以下

施工 第0 -0009号表

1

m 3 当り

機械構成比： 43.25% 労務構成比：

42.18%

材料構成比： 14.57%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 1 0 t 積級	43.25%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	42.18%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	14.57%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込 運搬距離：3.3km以下		

施工内訳表

頁0-0044

ガードレール部材撤去工（レール）
路側用 A～C種（歩車用旧Ap～Cp種）

施工 第0 -0010号表

1 m 当り

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0045

笠木撤去

4m以下

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 設置手間の1/2 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	56.03%	人		普通作業員		
特殊作業員	24.39%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	15.74%	人		土木一般世話役		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
設置高さ：4m以下				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0046

ガードレール部材設置工（レール）

施工 第0 -0012号表

路側用 A・B・C種

曲線部（半径30m以下）なし

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガードレール設置工 レール設置 路側用 A・B・C種（耐雪型含む）	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m			
規格・仕様：路側用 A・B・C種 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし ガードレール部材計上の有無：ガードレール部材計上なし			時間的制約の有無：時間的制約なし 曲線部の有無：曲線部（半径30m以下）なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0047

笠木取付
4m以下

施工 第0 -0013号表

1
m 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	56.03%	人		普通作業員		
特殊作業員	24.39%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	15.74%	人		土木一般世話役		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
設置高さ：4m以下				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
レール (G R - C - 4 E 用) 2.3 × 350 × 4330	4	枚			
直ビーム C種 (2山) 2.3 × 350 × 2330	1	枚			
袖ビーム B・C種 2.3 × 356 × 660	4	枚			
笠木 3.2 × 150 × 50 × 4000	4	枚			
笠木 3.2 × 150 × 50 × 2000	1	枚			
袖笠木 3.2 × 150 × 50 × 150	4	枚			
ブラケット 4.5mm厚 70 × 31 × 300	11	個			
ブラケット取付用ボルト M20 × 145	11	本			
ビーム取付用ボルト M16 × 35	40	本			
笠木取付用ボルト M16 × 35	44	本			
*** 単位当り ***	1	式			

施 工 内 訳 表

頁0-0049

舗装版切断
アスファルト舗装版

施工 第0 -0015号表

機械構成比： 6.20% 労務構成比： 15cm以下 54.85% 材料構成比： 38.95% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深 2 0 c m 級 B 径 5 6 c m	4.19%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式]		
特殊作業員	19.02%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	9.77%	人		土木一般世話役		
普通作業員	8.28%	人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 2 2 インチ (5 6 c m)	36.13%	枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 2 2 インチ (5 6 c m)		
ガソリン レギュラー スタンド	1.91%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

施 工 内 訳 表

頁0-0050

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

6.20%

労務構成比：

15cm以下
54.85%

材料構成比：

38.95%

市場単価構成比：

施工 第0 -0015号表

0.00%

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

舗装版破碎積込（小規模土工）

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0016号表

頁0-0051

機械構成比： 22.76% 労務構成比： 69.45% 材料構成比： 7.79% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次 山積0.13m3	22.76%	供用日		小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次		
運転手（特殊）	69.45%	人		運転手（特殊）		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	7.79%	L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ						

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0017号表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円 / t）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0053

表層（車道・路肩部）

施工 第0 -0018号表

3.0m超

平均仕上り厚 4 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.64% 労務構成比： 10.38% 材料構成比： 87.98% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料 舗装幅 2 . 3 ~ 6 m	1.05%	日		アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		
タイヤローラ賃料 質量 8 ~ 2 0 t	0.16%	日		タイヤローラ賃料		
ロードローラ [マカダム] 賃料 質量 1 0 ~ 1 2 t	0.16%	日		ロードローラ [マカダム] 賃料		
普通作業員	3.72%	人		普通作業員		
特殊作業員	2.12%	人		特殊作業員		
運転手（特殊）	2.09%	人		運転手（特殊）		

施 工 内 訳 表

頁0-0054

表層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 4 0 mm

施工 第0 -0018号表

1

m 2 当り

機械構成比： 1.64% 労務構成比： 10.38% 材料構成比： 87.98% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	0.72%	人		土木一般世話役		
- 4 改質アスファルト混合物 密粒(13F) ポリマー改質 型	79.82%	t		アスファルト混合物 密粒度 (2 0)		
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用	7.61%	L		アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	0.46%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0055

表層（車道・路肩部）

3.0m超

平均仕上り厚 40 mm

施工 第0 -0018号表

1

m 2 当り

機械構成比： 1.64%

勞務構成比： 10.38%

材料構成比： 87.98%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0056

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚 3 0 mm

機械構成比： 5.59%

労務構成比：

1層施工

65.31%

材料構成比：

29.10%

市場単価構成比：

0.00%

施工 第0 -0019号表

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ〔クローラ型〕賃料 排ガス2次 山積 0 . 1 1 m 3	2.89%	日		小型バックホウ〔クローラ型〕賃料		
振動ローラ〔搭乗式・コンバインド型〕賃料 排ガス1次 質量 3 ~ 4 t	2.54%	日		振動ローラ〔搭乗式・コンバインド型〕賃料		
普通作業員	27.38%	人		普通作業員		
運転手（特殊）	23.22%	人		運転手（特殊）		
特殊作業員	12.81%	人		特殊作業員		
粒調碎石 2 5 mm以下	27.32%	m 3		再生粒度調整碎石 R M - 3 0		

施 工 内 訳 表

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚 3 0 mm

機械構成比： 5.59%

労務構成比：

1層施工

65.31%

材料構成比：

29.10%

市場単価構成比：

施工 第0 -0019号表

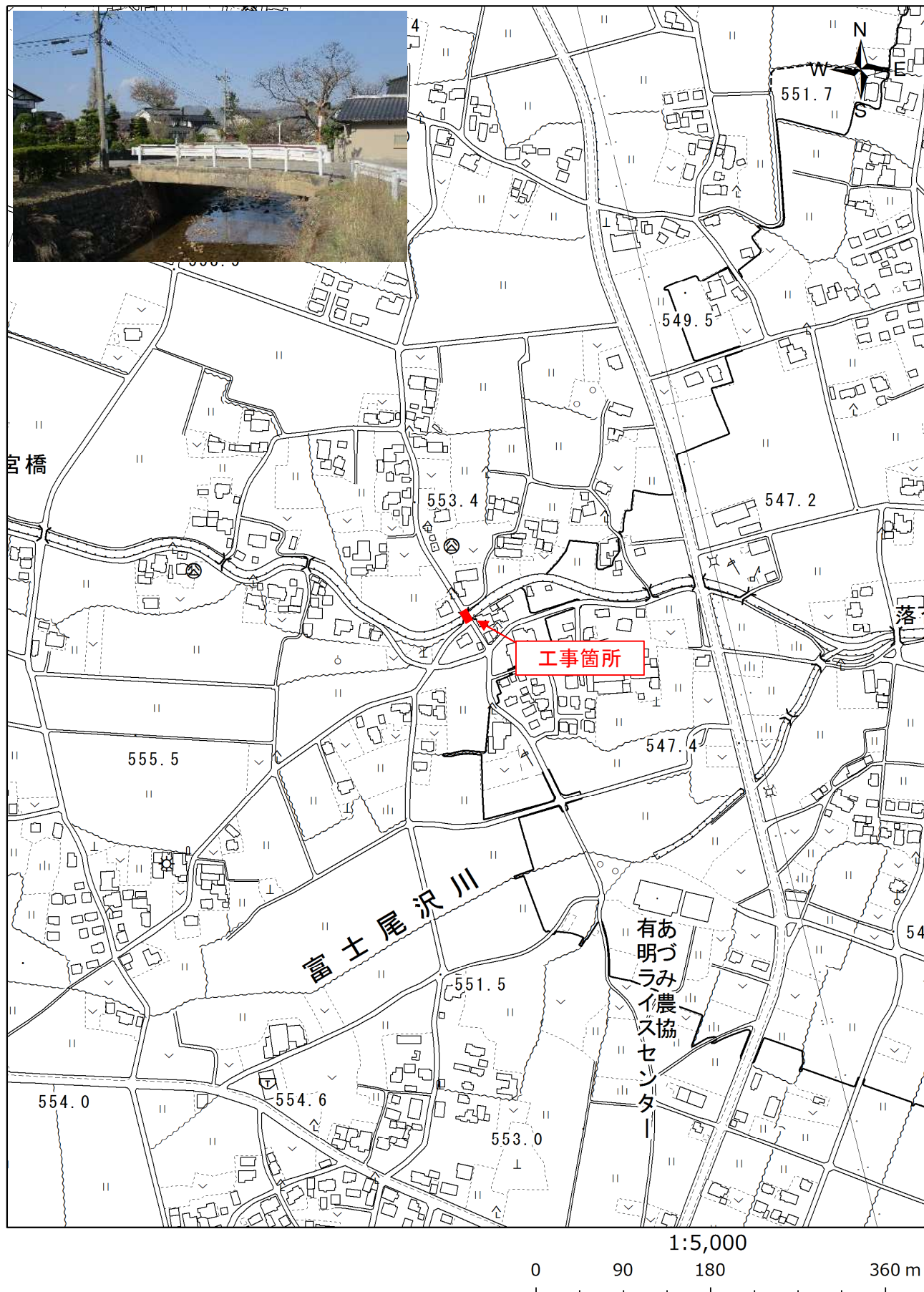
0.00%

1
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)	備 考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	1.73%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm)：30 材料：粒度調整碎石 M - 2 5				施工区分：1層施工		

位置図



特 記 事 項

工事名：令和4年度（繰越）道路メンテナンス事業 穂高115号橋補修工事

箇所名：安曇野市 穂高有明

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

2 工期関係

工期は、契約日から126日間とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含まれている。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 残土・廃棄物関係

(1) 本工事の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下表の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

(2) 建設発生土 【参考】

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
—	—	— km	

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法） 【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等					
アスファルト塊		再利用	処理工場名	共和リテック(株)		距離	3.2	km
			数 量	14	t	・ m ³		
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	共和リテック(株)		距離	3.2	km
			数 量	11	t	・ m ³		
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名			距離		km
			数 量			t	・ m ³	
	二次 製品	再利用	処理工場名			距離		km
			数 量			t	・ m ³	
建設発生木材			処理工場名			距離		km
			数 量			t	・ m ³	

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針 【参考】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	
汚 泥		処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	
その他（金属クズ他）		処理工場名	(株)G・フレンドリー	距離 5.7 km
		数 量	0.3 t ・ m ³	

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（A、B2、D、E表）の提示すること。写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名		許可番号		
	住 所				
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名		許可番号		
	住 所				
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項		制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通 学路確認		関係機関指導のもと	契約後即対応の こと。また、工期 内とする。
小中学校	関係小中学校 の通学路に係 る周知。各種 行事調整。		上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども	バス運行、通 園路などの確		上記と同様	上記と同様

園	認。各種行事調整。			
安曇野市文化課	埋蔵文化財		関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。		区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。			契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。		関係者等の指導のもと。 (ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。		上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。		上記と同様	上記と同様
N T T	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。		関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。		上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。		上記と同様	上記と同様
穂高自動車教習所	教習コースの確認		上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること		上記と同様	上記と同様

その他	状況に応じて対応すること。		上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。
-----	---------------	--	-------	---

(2) 個別事項

- 一 工事着手日の2週間前には、現場周辺の住民、区長、町会長、沿線地権者、耕作者へ工事通知文を提出すること。また、必要があれば関係機関は周知、協議を行うこと。
通知文は協議書で提出し、監督員の確認後に周知すること。
- 二 本工事は車両通行止めでの作業を想定しています。歩行者等の通行の確保をお願いします。
- 三 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 四 不可視部分の施工にあたっては、監督員の立会い確認を求めること。
- 五 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 六 本工事では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上しています。
 - (一) 実施する内容については、安曇野市土木工事共通仕様書 別紙ー5の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）、合計5つの内容を選択すること。
選択にあたっては、地域の状況や工事内容等により、実施費目数及び実施内容を変更してもよい。
 - (二) (一)で選択した実施内容について、実際に現場で実施する内容を『現場環境改善費事例集（長野県建設部）』を参考に記載する。
 - (三) この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とします。
積上げ計上分については、事前に監督員と協議すること。
 - (四) この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行いません。ただし、対象金額の変動に伴う現場環境改善費率の変更は行います。
 - (五) 当初設計で計上されていた場合、受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合については、費用の全額を減額するものとします。
- 七 本工事は工事成績評定の対象工事です。
- 八 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議願います

数量総括表(1)			穂高115号橋			
工種	種別	細別	単位	数 量	設計値	備考
橋面補修工						
橋面舗装取壊し工						
	橋面舗装取壊し(コンクリート)		m3	4.6	5	
	コンクリート殻運搬(無筋)		m3	4.6	5	
	コンクリート殻処理(無筋)		t	10.8	11	
車道舗装工						
	橋面防水	塗膜系	m2	65.8	66	
	導水管	φ18	m	37.5	38	57m/100㎡
	成形目地材	30*5	m	36.7	37	56m/100㎡
	橋面舗装	表層： ポリマー改質アスファルト型密粒度As13F	m2	65.8	66	
	調整コンクリート	無収縮モルタル	m3	2.0	2	
ひび割れ補修工						
ひびわれ注入工①	ショールボンドCAP工法相当		m	289.0	289	
ひびわれ注入工②	低圧注入工法		m	2.3	2.3	
	注入材(エポキシ樹脂)		kg	0.04	0.04	
	シーリング材		kg	0.7	0.7	
	注入器具		本	12.0	12	
断面修復工						
左官工法	ポリマーセメントモルタル		m3	0.096	0.1	
コンクリートはつり工			m2	1.1	1	
コンクリート殻運搬(無筋)			m3	0.08	0.1	
コンクリート殻処理(無筋)			t	0.2	0.2	
表面含侵工						
	ケレン清掃		m2	84.2	84	
	シラン系含侵工		m2	84.2	84	
伸縮継手補修工						
伸縮継手取替工	SMジョイント工法相当		m	17.1	17.1	
	充填剤	特殊変性ウレタン樹脂	m3	0.51	0.5	
	バックアップ材		m	17.1	17.1	
防護柵撤去・設置工						
	レール材	撤去・設置	m	19.9	20	
	笠木材	撤去・設置	m	18.3	18	
	レール運搬(4tDT)		時間	0.2	0.2	
	鉄くず処理(スクラップ)		t	0.3	0.3	
取付舗装打替え工						
	舗装版切断工		m	13.7	14	
	舗装版剥ぎ取り	(平均5cmと仮定)	m2	122.4	122	
	殻運搬		m3	6.1	6	
	殻処分		t	14.1	14	
	表層	ポリマー改質アスファルトⅡ型 密粒度As13F	m2	122.4	122	
	不陸整正	粒調砕石M=25 t=3cm(平均厚)	m2	122.4	122	

数量計算書				数量計算書(1)										穂高115号橋			
名 称		規 格		計 算 式										数 量			
橋面補修工																	
橋面舗装取壊し工				車道平均7cm (5m～9cm)													
橋面舗装取壊し(コンクリート)		車道部		図面より		65.8		*		0.07					=	4.6 m3	
コンクリート殻運搬処理(無筋)		65.8		*		0.07									=	4.6 m3	
		4.6		*		2.35									=	10.8 t	
車道舗装工																	
橋面防水		塗膜系		図面より											=	65.8 m2	
導水管		φ18		図面より											=	37.5 m	
成形目地材		30*5		図面より											=	36.7 m	
橋面舗装		表層：ポリマー改質アスファルト型密粒度As13F		図面より		t=4cm									=	65.8 m2	
		調整コンクリート：無収縮モルタル		図面より		t=1～5cm (平均3cm)									=	2.0 m3	
ひび割れ補修工																	
ひびわれ注入工①																	
		ショーボンドCAP工法相当		計算書より		①主桁									=	289.0 m	
ひびわれ注入工②																	
		低圧注入工法		計算書より		②地覆上面									=	2.30 m	
		注入材(エポキシ樹脂)				0.04									=	0.04 kg	
		シール材				0.67									=	0.67 kg	
		注入器具				12.00									=	12 本	
断面修復工																	
左官工法		ポリマーセメントモルタル		計算書より		①主桁									=	0.096 m3	
コンクリートはつり工				計算書より													
				①主桁													
				1.103											=	1.10 m2	
コンクリート殻運搬(無筋)		0.08													=	0.083 m3	
コンクリート殻処理(無筋)		0.1		*		2.35									=	0.2 t	
				図面より													
表面含侵工		ケレン清掃		主桁下面		+		橋台		+		地覆側面				=	84.2 m2
		シラン系含侵工		59.9		+		20.0		+		4.3				=	84.2 m2
伸縮継手補修工						A1		A2									
伸縮継手取替工		車道		11.6		+		5.5							=	17.1 m	
充填剤		特殊変性ウレタン樹脂		17.1		*		0.03							=	0.513 m3	
バックアップ材		11.6		+		5.5									=	17.1 m	
防護柵撤去・設置工		上流側		+		下流側											
部材取替		レール材		11.1		+		8.8							=	19.9 m	
		笠木材		10.3		+		8.0							=	18.3 m	
鉄くず処理		レール運搬 (4 t DT)													=	0.2 時間	
		鉄くず処理 (スクラップ)														0.3 t	

[illegible]

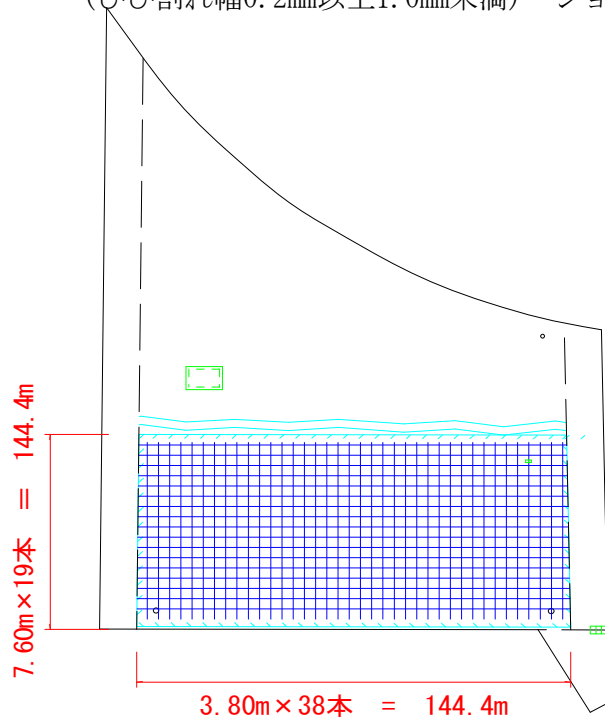
ひび割れ補修工

穂高115号橋

(1) ひび割れ注入工

①主桁

(ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満) ショーボンドCAP工法



②地覆(上面)

(ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満) エポキシ樹脂系注入材(低圧注入工法)

可とう性エポキシ樹脂比重=1.18
注入材ロス率=1.2

部位	NO.	ひび割れ数量				V×比重 重量W(g)	注入器の 数 @250	注入器1本当り 使用量(g) (ロス率含む)	注入器使用量(g) (ロス率含む)
		幅 W(mm)	長さ L(mm)	深さ(推定) D(mm)	容量 V(ml)				
地覆	①	0.70	1100	20	15.40	18.17	5	4.37	21.85
地覆	②	0.50	400	20	4.00	4.72	2	2.84	5.68
地覆	③	0.30	200	20	1.20	1.42	1	1.70	1.70
地覆	④	0.20	300	20	1.20	1.42	2	0.85	1.70
地覆	⑤	0.30	300	20	1.80	2.12	2	1.28	2.56
小計			2.3			27.85	12	11.04	33.49

$L = 2.3$

- 1) 注入材
ひび割れ注入深さを20mmとする
= 0.04 kg
- 2) シール材
シール幅を0.05m、厚さを0.003mとするシール材比重 1.70
 $W = 2.3 \times 0.05 \times 0.003 \times 1.70 \times 1.15 \times 1000$
= 0.67 kg
- 3) 低圧注入器具
注入器具の間隔を250mmに1箇所とする
= 12 本

断面修復工
(1) 左官工法
①主桁

左官工法	長さ	幅	深さ	体積
	m	m	m	m ³
①	0.65	0.45	0.05	0.015
②	0.05	0.10	0.05	0.000
③	0.15	0.30	0.10	0.005
④	7.60	0.10	0.10	0.076
			合計	0.096

穂高115号橋

はつり量		平均2cmと仮定			
はつり工	長さ	幅	面積	深さ	体積
	m	m	m ²	m	m ³
①	0.65	0.45	0.29	0.02	0.006
②	0.05	0.10	0.01	0.02	0.000
③	0.15	0.30	0.05	0.02	0.001
④	7.60	0.10	0.76	0.10	0.076
		合計	1.10	合計	0.083

はつり深さは損傷部の鉄筋被りから算出

[illegible]

資材単価等について

令和4年度（繰越）道路メンテナンス事業 穂高115号橋補修工事に係る工事費の積算にあたっては、長野県建設部の「令和5年度実施設計単価表」や積算資料（財団法人経済調査会）及び建設物価（財団法人建設物価調査会）に設定されている単価により予定価格を算出しています。

また、見積もり等による単価は下記のとおりです。

なお、使用した単価は予定価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価

(四)

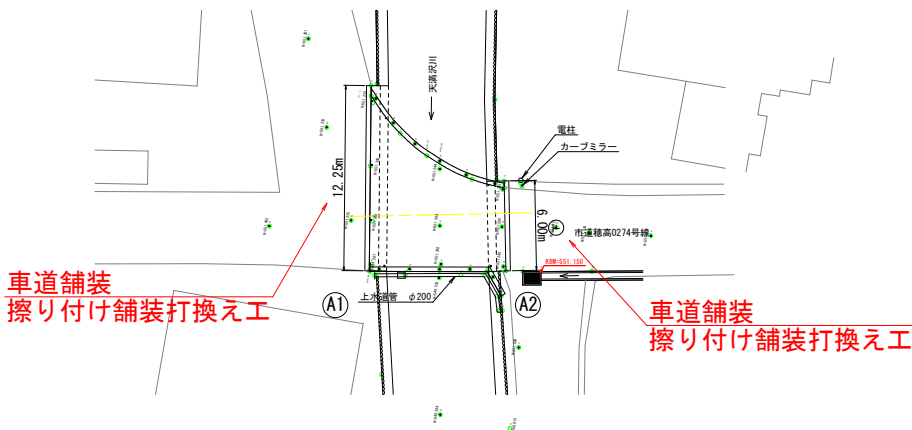
[illegible]

補修工一般図

穂高115号線

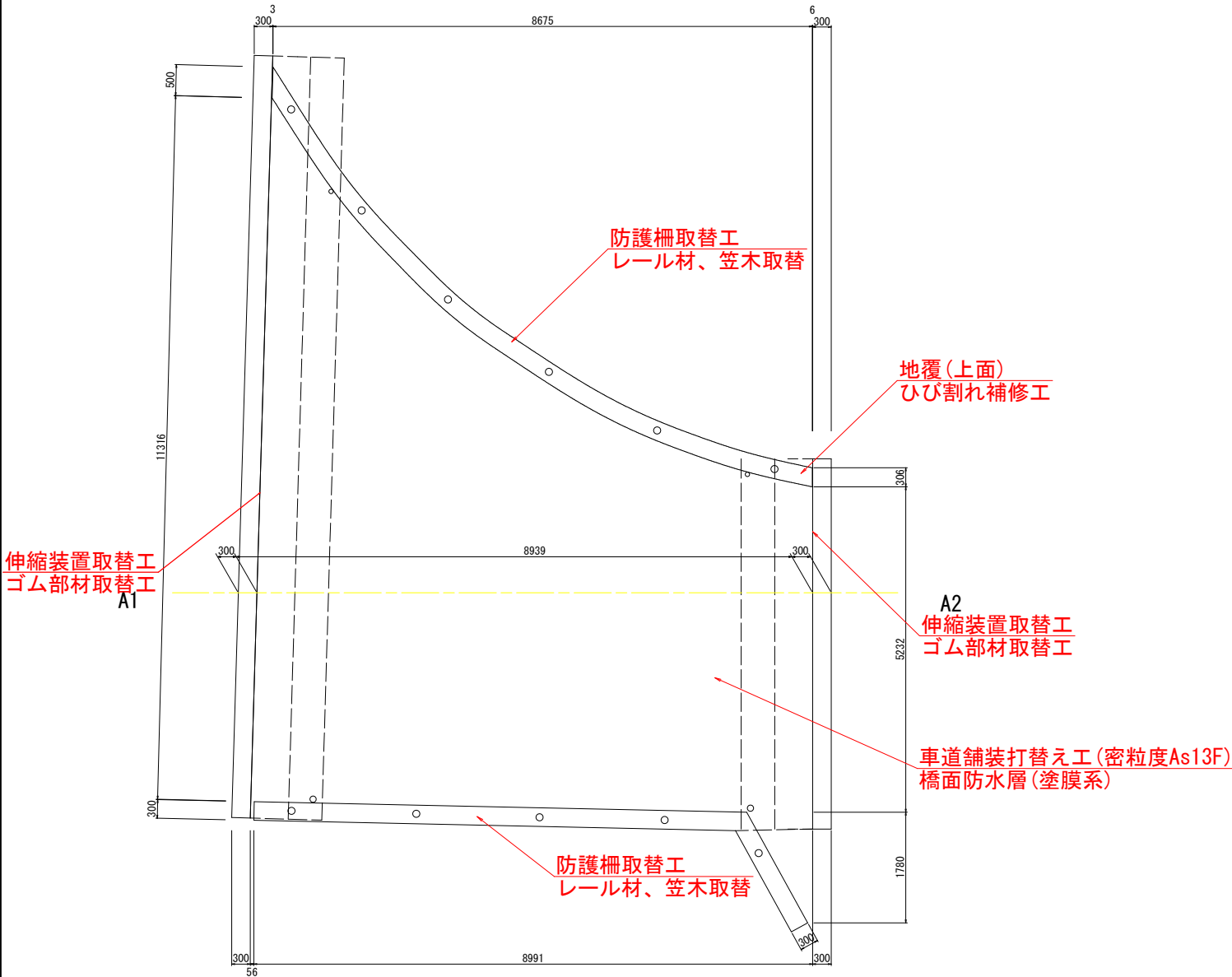
地形図

S = 1 : 2 5 0



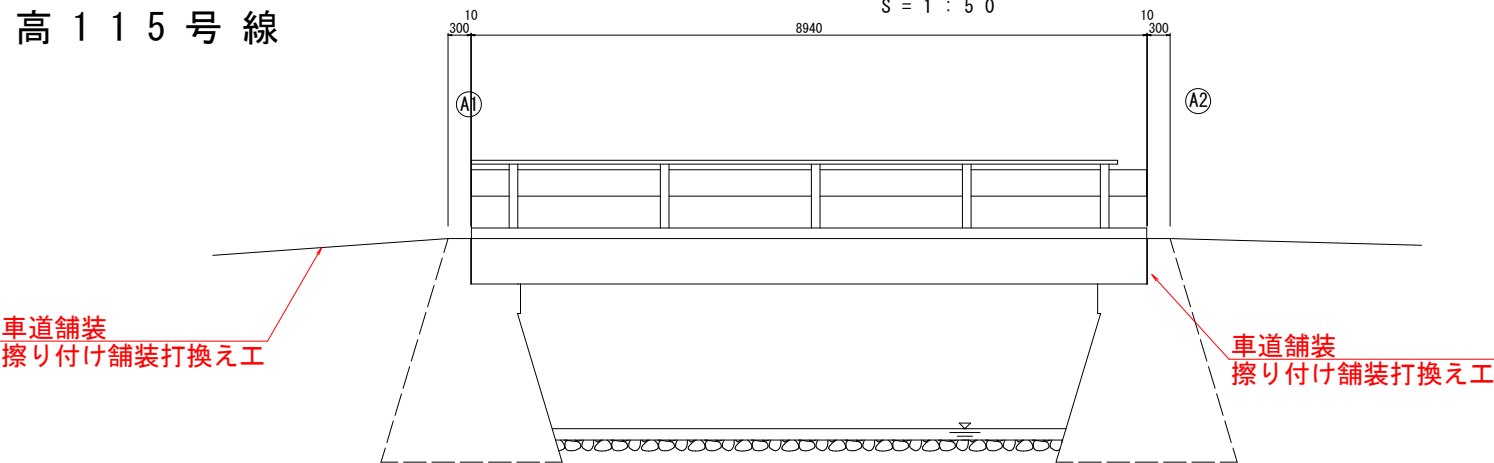
平面図

S = 1 : 5 0



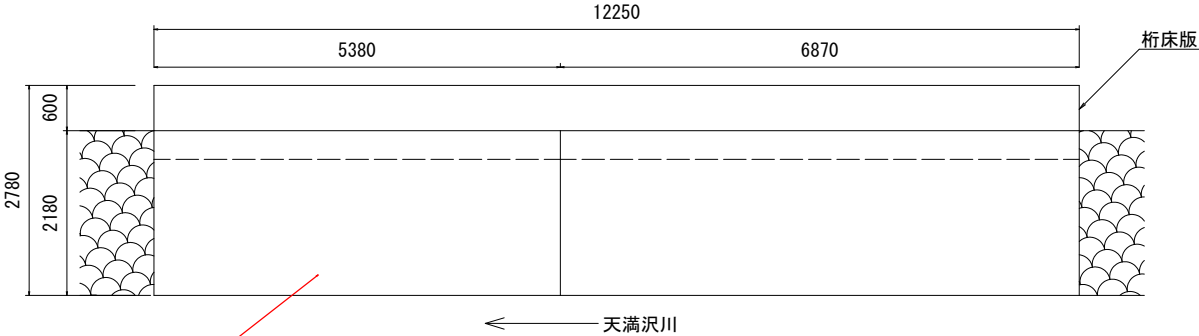
側面図

S = 1 : 5 0



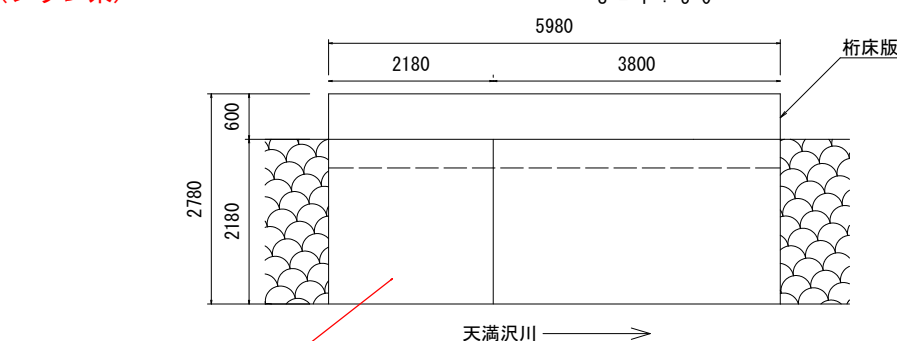
A1橋台

S = 1 : 5 0



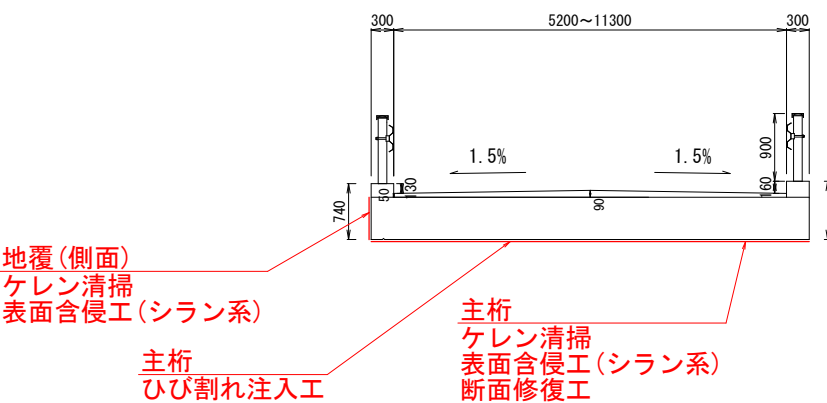
A2橋台

S = 1 : 5 0



断面図

S = 1 : 5 0



実施図

令和4年度(繰越)道路メンテナンス事業 穂高115号橋補修工事			
番号	1 / 5	補修工一般図	縮尺 図 示
安曇野市 穂高有明			
市道穂高0274号線 穂高115号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市			

橋 面 補 修 工 (1)

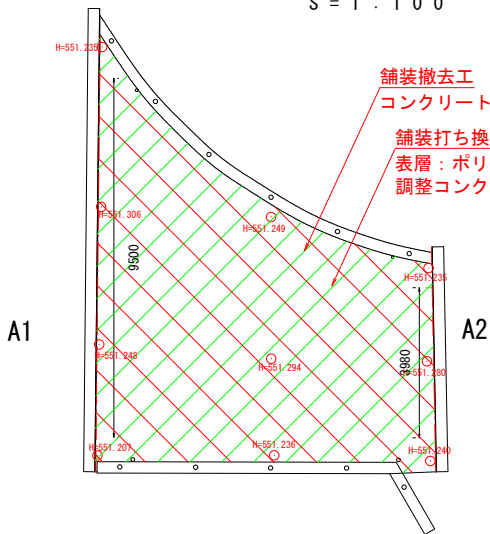
穂 高 1 1 5 号 線 舗 装、床 版 防 水 工、地 覆

床版防水層、導水管、成形目地

S = 1 : 1 0 0

舗装打ち換え工

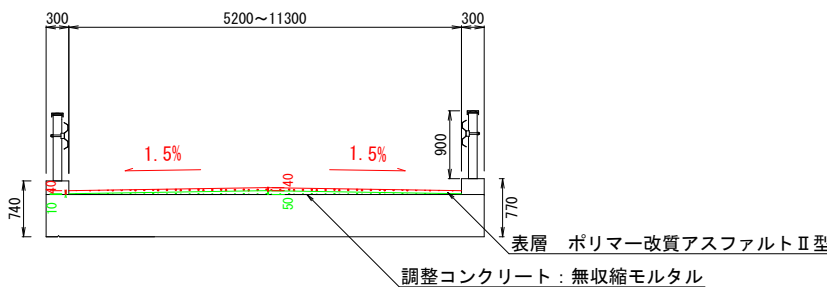
S = 1 : 1 0 0



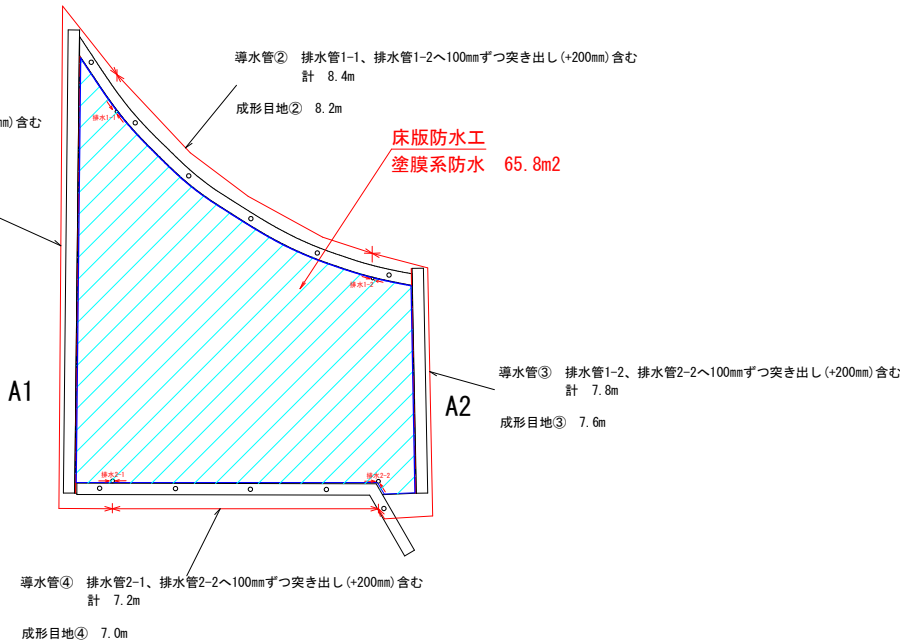
舗装撤去工
コンクリート舗装撤去工65.8m²(平均厚7cm)
舗装打ち換え工
表層：ポリマー改質アスファルトⅡ型 65.8m²(t=4cm)
調整コンクリート：無収縮モルタル 65.8m²(t=1～5cm、平均3cm)

断面図

S = 1 : 5 0



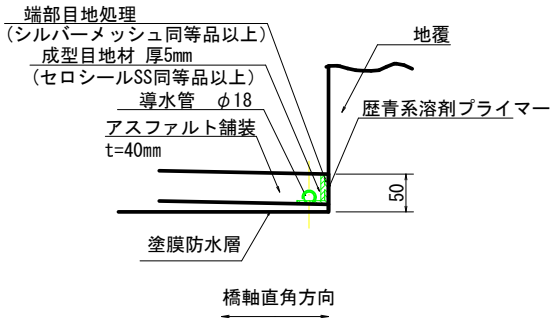
導水管① 排水管1-1、排水管2-1へ100mmずつ突き出し(+200mm)含む
計 14.1m
成形目地① 13.9m



導水管①～④合計 14.1+8.4+7.8+7.2=37.5m
成形目地①～④合計 13.9+8.2+7.6+7.0=36.7m

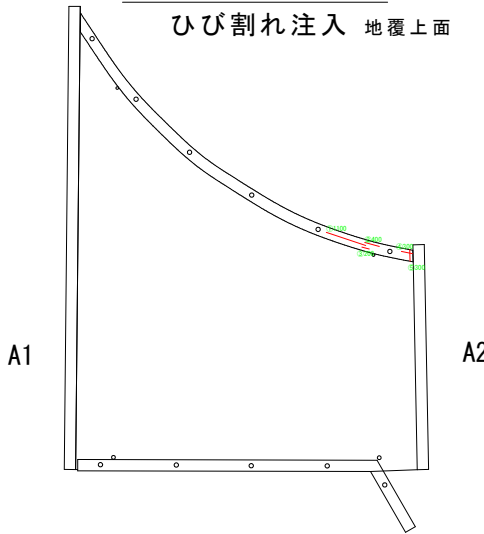
防水層詳細図

車道部端部 S=1:5



ひび割れ補修工 S = 1 : 1 0 0

ひび割れ注入 地覆上面

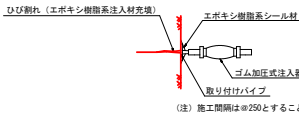


②地覆(上面)
(ひび割れ幅0.2mm以上1.0mm未満) エポキシ樹脂系注入材(低圧注入工法)

部位	NO.	ひび割れ数量				V×比重 重量W(g)	注入器 の数 φ250	注入器(長さ) の長さL(m)	注入器(長さ) の容量V(ml)
		幅 W(mm)	長さ L(mm)	深さ(推定) D(mm)	容量 V(ml)				
地覆	①	0.70	1100	20	15.40	18.17	5	4.37	21.85
地覆	②	0.50	400	20	4.00	4.72	2	2.84	5.68
地覆	③	0.30	200	20	1.20	1.42	1	1.70	1.70
地覆	④	0.20	300	20	1.20	1.42	2	0.85	1.70
地覆	⑤	0.30	300	20	1.80	2.12	2	1.28	2.56
小計			2.3			27.85	12	11.04	33.49

- 可とう性エポキシ樹脂比重=1.18
注入材ロス率=1.2
- 1) 注入材
ひび割れ注入深さを20mmとする = 0.04 kg
- 2) シール材
シール幅を0.05m、厚さを0.003mとする シール材比重 1.70
W= 2.3×0.05×0.003×1.70×1.15×1000 = 0.67 kg
- 3) 低圧注入器具
注入器具の間隔を250mmに1箇所とする = 12 本

ひび割れ注入工



(注) 施工間隔はφ250とすること。

施工フロー

ステップ ① 下地処理
・コンクリート表面をひび割れに沿って、5cm程度の幅でワイヤブラシ等を用いてひび割れを埋めたいように処理しながらヤシ、油、粉、塵等を除去する。

ステップ ② 注入パイプ取付
・注入パイプの継ぎ目にシール材を塗布し、ひび割れの中に取り付ける。
・このとき、注入パイプ継ぎ目の取付間隔は30cm程度とする。
・注入パイプの継ぎ目を取り付けたとき、シール材でひび割れをふさがないように注意して作業する。

ステップ ③ シール材
・コンクリート表面をひび割れに沿ってシールする。幅5cm(平均)・厚さ2mm(平均)。
・このときシール材はひび割れに沿って塗布する。

ステップ ④ 注 入
・シールの養生に注意しながら、注入パイプに低圧ポンプを使用し、注入材を充填する(注入パイプがひび割れに届くまで)。
・次に、注入パイプを養生に取付ける。
・(注入パイプには通気管が通っているため逆戻りすることはない)。
・尚、注入パイプ内の注入材がなくなったら再度注入し、また注入材がなくなれば注入作業を繰り返す。
・注入完了後は、注入パイプがふくらんだ状態であることを確認し、注入パイプのバイパス及び養生材を除去して取り除く。

ステップ ⑤ 仕上げ
・注入パイプの内部に注入材が硬化したことを確認し、注入パイプのバイパス及び養生材を除去して取り除く。

実施図

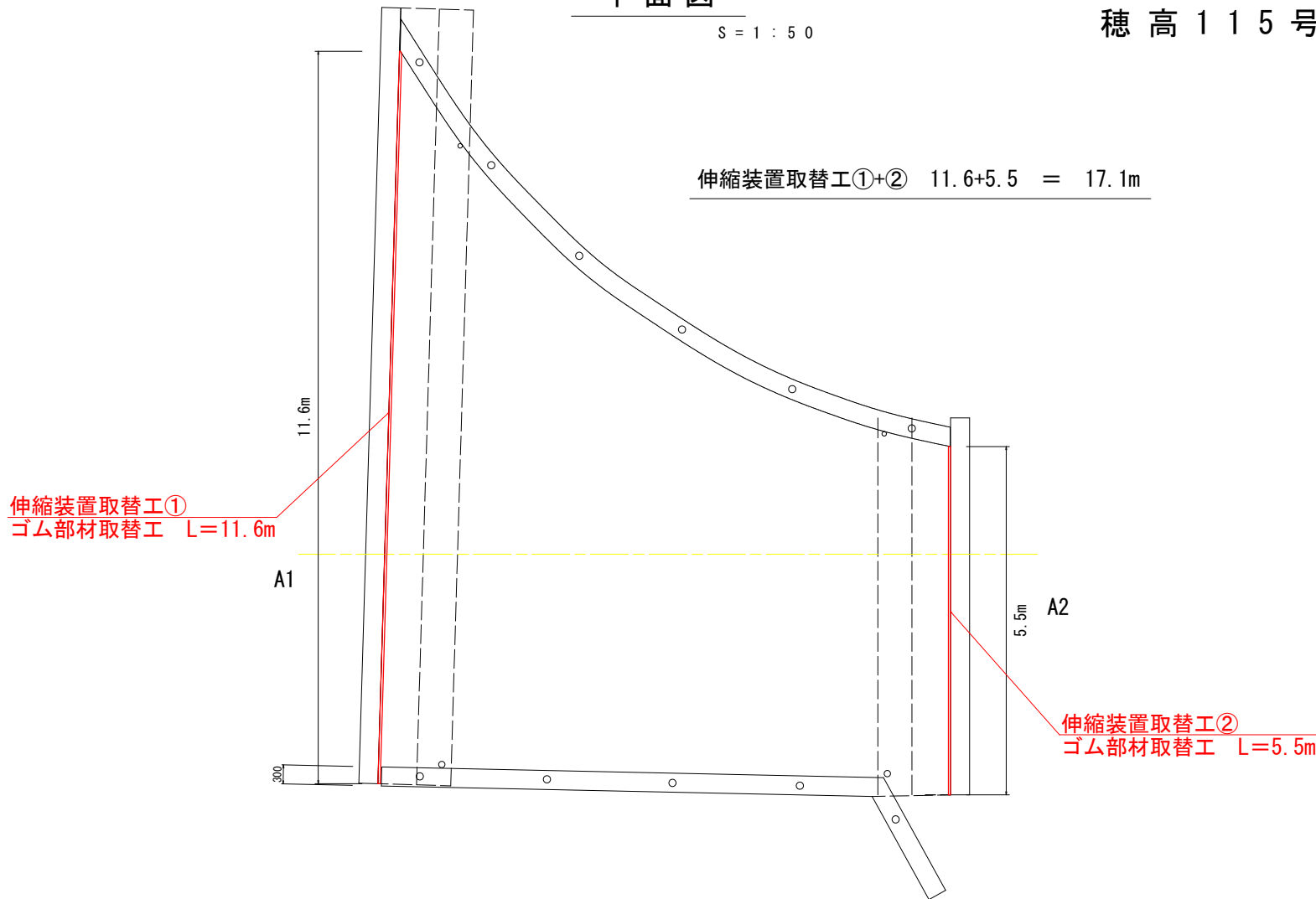
令和4年度（継続）道路メンテナンス事業 穂高115号橋補修工事				
番号	2 / 5	橋面補修工(1)	縮尺	図示
安曇野市 穂高有明				
市道穂高0274号線 穂高115号橋				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市				

橋 面 補 修 工 （ 2 ）

穂 高 1 1 5 号 線 伸 縮 装 置、防 護 柵

平 面 図

S = 1 : 5 0

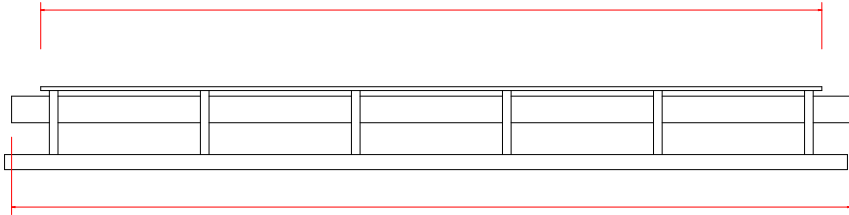


上流側防護柵

S=1:50

笠木取替工①

10.3m



レール取替工①

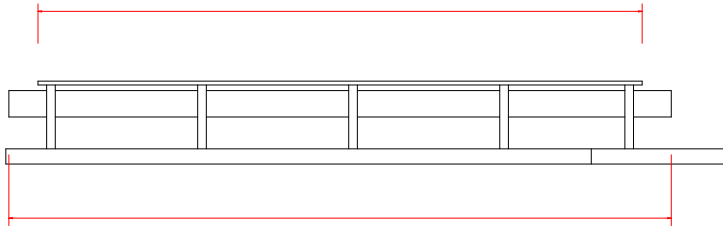
11.1m

下流側防護柵

S=1:50

笠木取替工②

8.0m



レール取替工②

8.8m

笠木取替工①+② 10.3+8.0 = 18.3m

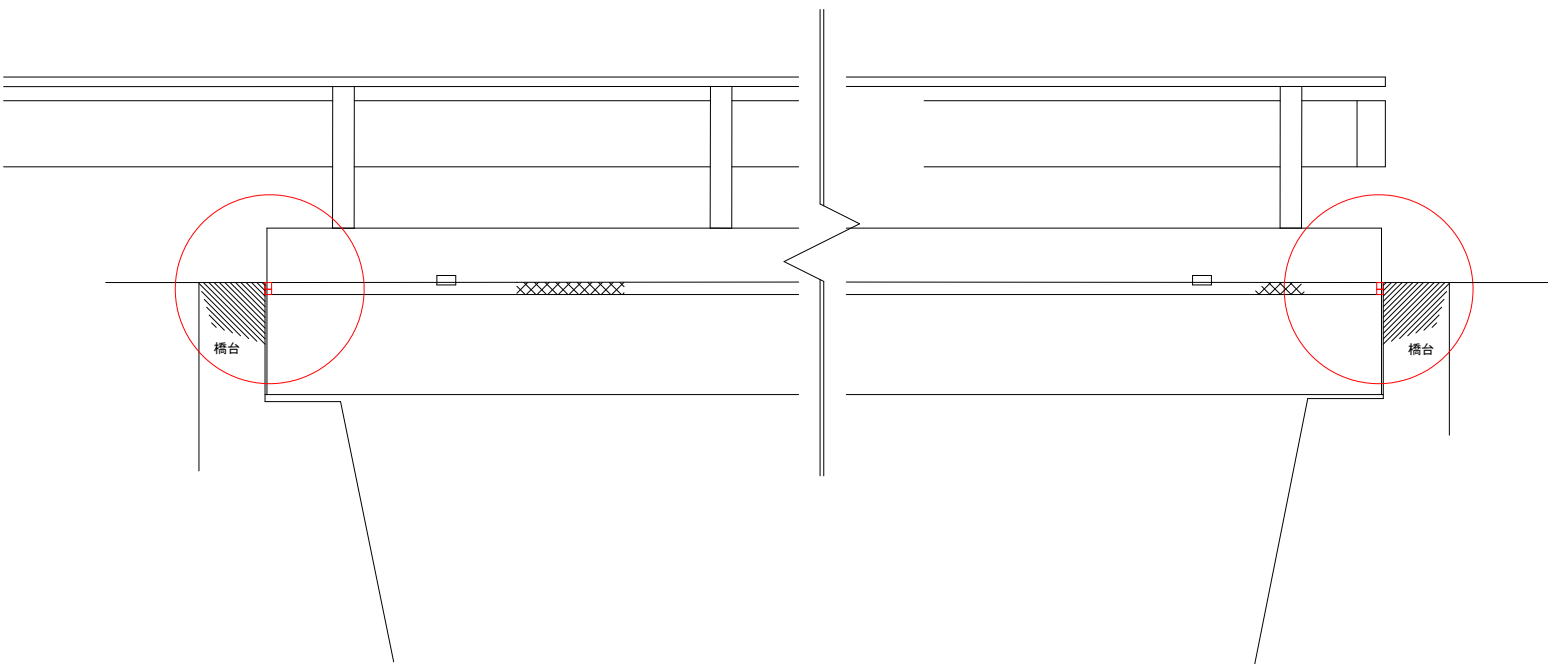
レール取替工①+② 11.1+8.8 = 19.9m

A1側伸縮装置

側 面 図

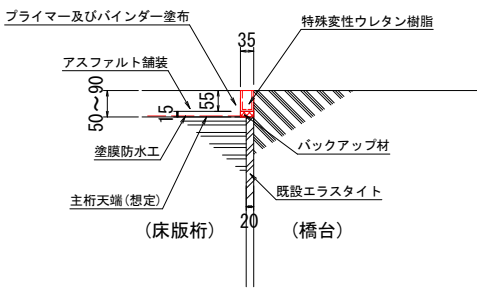
S=1:20

A2側伸縮装置



拡 大 図

S=1:10

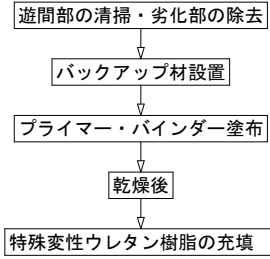


注記)

- 目地補修工は、遊間部から桁下への水の浸入を防止するため、必ず施工すること。
- 遊間部の目地補修工に用いる弾性シーリング材は、特殊変性ウレタン樹脂を用いること。
- 施工に際して、充填部は十分に清掃を行うこと。
- 施工に際し、橋台胸壁に損傷が見られる場合には、監督員と協議の上、補修をすること。
- エラストイトが抜け落ちている場合には、注入目地材が脱落する恐れがあるため、バックアップ材を使用して脱落防止を図ること。

※ 1. 現地状況を計測、確認の上、図面と相違がある場合には、監督員と協議の上設計変更にて対応すること。

施 工 フ ロ ー



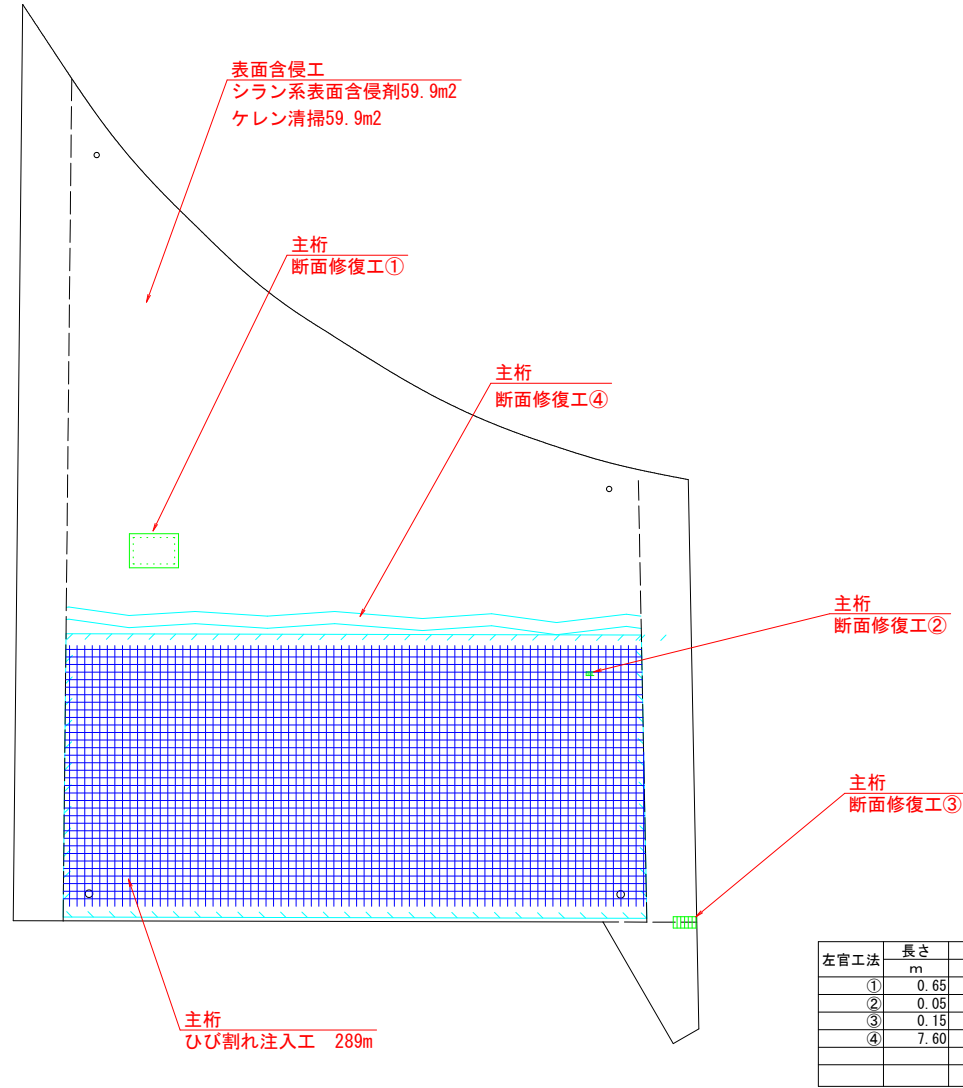
実施図

令和4年度(補修)道路メンテナンス事業 穂高115号橋補修工事				
番号	3 / 5	橋面補修工(2)	縮尺	図示
安曇野市 穂高有明				
市道穂高0274号線 穂高115号橋				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市				

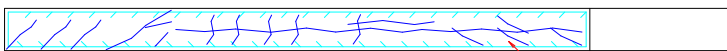
橋体工・下部工補修図

穂高115号線

主桁 S=1:50

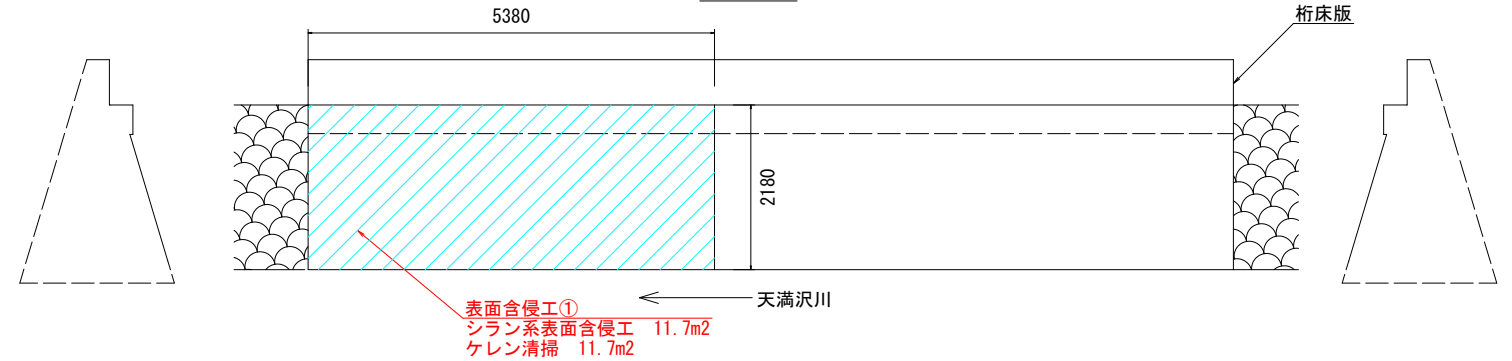


下流側地覆側面 S=1:50

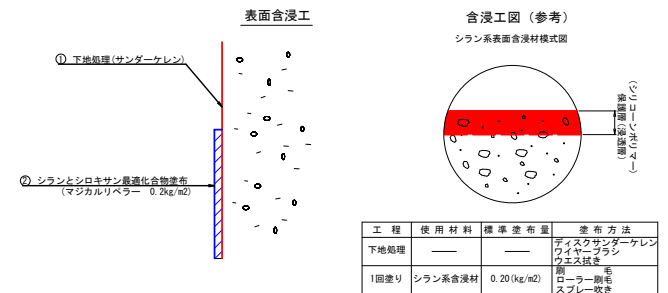
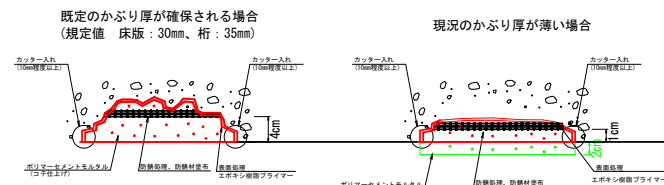
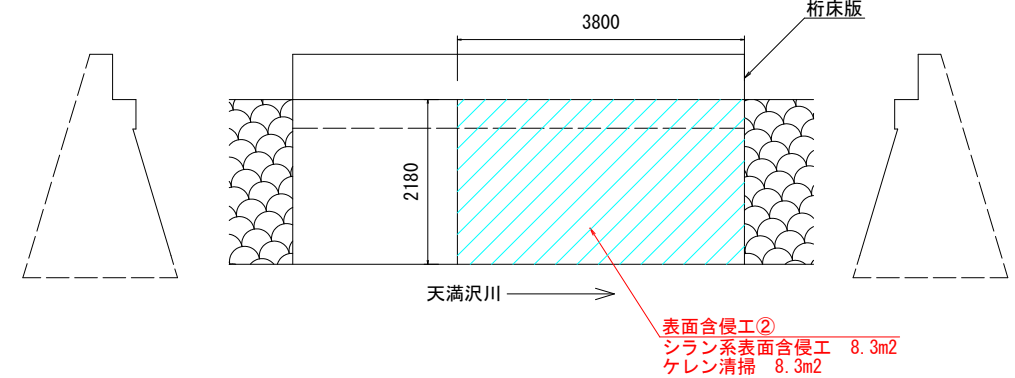


表面含浸工
シラン系表面含浸剤4.3m²
ケレン清掃4.3m²

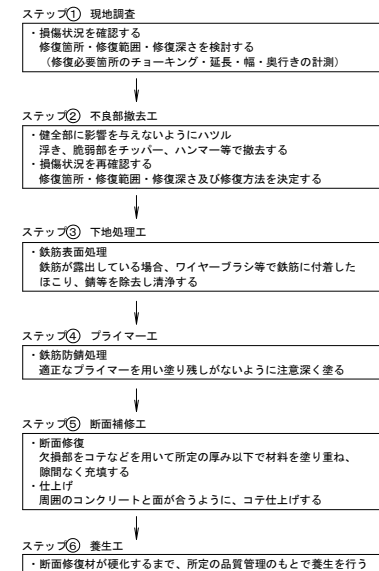
A1橋台 S=1:50



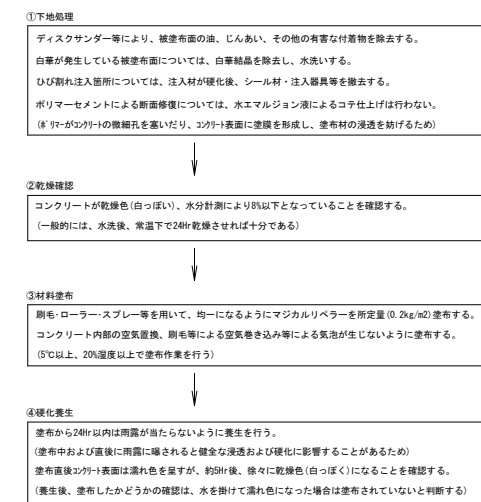
A2橋台



施工フロー



施工フロー

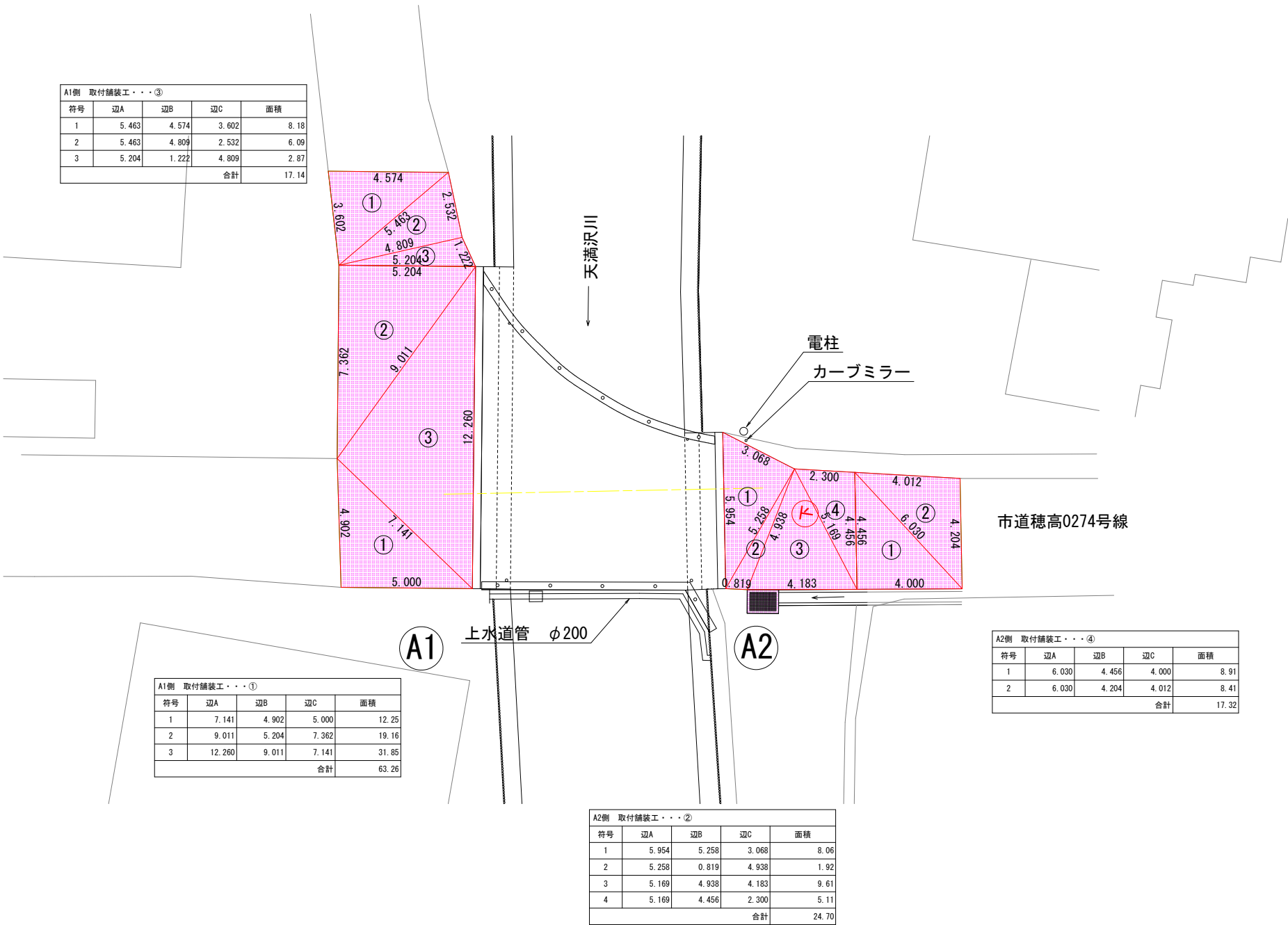


実施図

令和4年度(繰越) 道路メンテナンス事業 穂高115号橋補修工事			
番号	4 / 5	橋体・下部工補修図	縮尺 図 示
安曇野市 穂高有明			
市道穂高0274号線 穂高115号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市			

取付舗装工

S = 1 : 100



A1側 取付舗装工・・・③				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
1	5.463	4.574	3.602	8.18
2	5.463	4.809	2.532	6.09
3	5.204	1.222	4.809	2.87
合計				17.14

A1側 取付舗装工・・・①				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
1	7.141	4.902	5.000	12.25
2	9.011	5.204	7.362	19.16
3	12.260	9.011	7.141	31.85
合計				63.26

A2側 取付舗装工・・・②				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
1	5.954	5.258	3.068	8.06
2	5.258	0.819	4.938	1.92
3	5.169	4.938	4.183	9.61
4	5.169	4.456	2.300	5.11
合計				24.70

A2側 取付舗装工・・・④				
符号	辺A	辺B	辺C	面積
1	6.030	4.456	4.000	8.91
2	6.030	4.204	4.012	8.41
合計				17.32

実施図

令和4年度（編組）道路メンテナンス事業 穂高115号橋補修工事				
番号	5 / 5	取付舗装工	縮尺	図示
安曇野市 穂高有明				
市道穂高0274号線 穂高115号橋				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市				